



「^{たかまど}高円の 野辺の秋萩 いたづらに 咲きか散るらむ 見る人なしに」 笠金村

総合防災訓練 中止のお知らせ

令和2年10月25日（日）に予定していた「長五小校区総合防災訓練」は、新型コロナウイルス感染防止のため中止となりました。

昨年度まで市の防災の日に各校区で「避難所開設訓練」を含めた総合防災訓練を実施してきましたが、今年度のメイン会場の長岡第七小学校のみで、長岡京市防災訓練（避難所設営訓練）が実施されることになりました。

訓練では、新型コロナウイルス感染症に対応した避難所設営の取り組み方法等の説明がされます。

長五小校区も避難所における新型コロナウイルス対策を早急に検討し、来年度の防災訓練に活かしていきたいと考えています。皆さま方のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



昨年の総合防災訓練の様子
（5小体育館）。

「子どもの交通事故防止推進運動」

8月19日（水）、「子どもの交通事故防止推進運動」を実施しました。今年度は、新型コロナウイルス禍のため1学期は中止になり、2学期の最初の登校日に実施しました。

今年の夏休みはコロナウイルスのため短縮されたため、この日はとても暑い日となりましたが、子どもたちは元気に登校していました。

コミュニティ協議会の役員や地域の皆さんも協力して、子どもたちに交通安全の声かけをしながら、一緒に学校までいきました。今後も、登下校での交通事故から子どもたちを守るためご協力をお願いします。



左；一昨年の登校の様子



右；今年の登校の様子

高台で新しい防災の取組み

高台自主防災会では、高台地区で発生予測される、山側の4つの溜池からの「土砂流」、発生確率80%の「南海トラフ大地震」、温暖化で大型化する「台風」「豪雨」などの災害に対応する新しい活動を行っています。

自主防災会の規定を改定し、防災会の総会を開き、新しい組織を構築し、勉強会を開き、危険な場所を見て回る「防災散歩」などを実施しています。

その中で、とくに非常時には住民相互の助け合いが不可欠と考え、380世帯を「向こう三軒両隣」の6世帯をひとつの班とし、3班をまとめて22のグループとして、助け合い組織を作りました。

そして班・グループ単位での「防災懇談会」を、6月から8月にかけて8日間22回開催しました。多くの皆さんの参加があり、防災への関心の高さが分かり、「懇親」と「防災

の「意見交換」をしました。

これからも、非常時に班単位で助け合いの行動がとれるよう、班・グループ単位での懇談・学習・訓練・活動・防災グッズ斡旋などを行っていきたいと考えています。

上から

▼グループ長による会合



▼グループの下に属する皆さんが集まる会合



▼「防災散歩」で西農大溜池「金源寺」を、皆で確認した



夜笠茸(キノガサダケ)

奥海印寺走田神社の近くで、藤井英敏さん（河陽が丘2丁目、コミュニティ協議会環境部会所属）が、成長が非常に速くキノコの女王といわれるキノガサダケを見つけました。気品を漂わせるこのキノコは、夏の始め主に竹やぶや周辺で見つかるということです。

昔は、長五小校区の竹やぶでは、一面に見られたようです。キノガサダケは、中華料理店等で高級食材とされていて、薬効もあり、漢方薬とし

ても利用されています。美竹光風通りの走田神社鳥居をくぐって、散歩コースの道を東へ歩いていく道沿いや竹やぶに入る道に生えていました。



藤井さん撮影のキノガサダケ